

令和5年度大阪府立門真西高等学校 第2回学校運営協議会 議事録

《日時》令和5年11月15日(水) 13時～15時

《場所》校長室

《出席者》

・委員

木村 雅則(四天王寺大学 教授)

脊戸 利子(門真市立門真はすはな中学校 校長)

中内 恵(本校同窓会)

谷田 麻里枝(令和5年度本校PTA 会長)

・事務局(学校関係者)

校長 教頭 事務長 首席2名 教務主任 生徒指導主事

1. 開会 校長挨拶 会長挨拶

2. 校長より学校経営計画進捗状況、今年度の取組み状況について

(1)令和5年度 学校経営計画及び学校評価「本年度の取組内容及び自己評価」

- ①評価指標のうち網掛けで強調した項目。昨年度よりポイントが上がった項目が多い。
- ②残念であり心配でもあるのは、教育相談に関する項目でポイントが下がったことである。
- ③現時点での学校紹介就職希望者の就職内定率は100%である。
- ④英検、漢検等の検定試験を受ける生徒が徐々に増えている。
- ⑤「進路だより」の発行も行なっている。
- ⑥人権に対する肯定率が上昇。

(2)今年度の状況

- ①遅刻・欠席が今年増えている。
- ②インフルエンザで学級閉鎖があった。
- ③今月、防犯避難訓練を行う。
- ④ホームページによる情報発信、学校説明会 門西カップ等の活動を行っている。
- ⑤PTA活動として寄せ植え講習会を実施する。
- ⑥今年度、職員会議のペーパーレス化が実現した。
- ⑦長時間勤務については、本校は少なめである。
- ⑧いかに生徒が楽しく学校に来られて、遅刻・欠席を減らせるかが大事。

3. 授業見学

- ・2年 総合英語 β (2年5組教室)福西先生
- ・1年 生物基礎 (1年4組教室)井上先生

4. 協議

(委員)求人票は増えているか、それとも減っているか。

(事務局)コロナの後で増えている。

(委員)生徒の希望職種はどのようなものか。

(事務局)販売、現場等、いろいろである。ただ、事務職は難しい。

(委員)遅刻が多い要因は何か。大学では、コロナ禍を経験した学生が休みやすくなったが、高校でも同様のことが起きているか。

(事務局)コロナを経験した学年は、学校を欠席することへの意識的なハードルが低い。保護者もそれを容認して

- いる。限られたメンバーが遅刻日数を稼ぐ。
- (委員)中学校でも、コロナの後、生徒がしんどいときに頑張って登校するのではなく、無理をせずに休むことが多くなった。
- (委員)昨年に比べて指定校推薦による進学者数が少ないのはなぜか。
- (事務局)はっきりとはしないが、希望する生徒が多くないのかもしれない。昨年度は進学が多かった。勉強ができて就職する生徒もいる。
- (事務局)生徒の憩いの場、居場所カフェとして「はすねカフェ」を今月までに20回開いている(1学期に10回、8月～現在までに10回)。生徒が大学生、ボランティア、SSWと交流できる。参加する生徒は平均30人くらいである(常連もいれば、たまに来る生徒もいる)。
- (委員)授業見学では、英語の初任の先生と、生物のベテランの先生の授業を見学することができた。異なるスタイルの授業であったが、それぞれに良さがあった。
- (委員)ICTを活用した英語の授業で使用されていたKahoot!には有料版と無料版があるとのことだが、今回使用されていたのは有料版であったのか。もしそうならば、いくらぐらいするものであるのか。
- (事務局)(値段は不明だが)個人端末を使用する先生が多い。先生の自腹と思われる。
- (委員)Kahoot!は英語で使いやすいそうだが、他教科ではどうか。
- (事務局)国語で使用する先生もいるが、漢字の学習には不向きのようなのである。
- (委員)Kahoot!は、生徒の集中力を高めたり、評価を行ったりするのに良さそうである。
- (委員)良い授業を見せていただいた。
- (委員)生物の先生は本校で10年目とのことで、生徒の状況を良く把握され、しっかりと指示を的確に出されているのが良かった。先生自身が楽しそうにしているのも良かった。
- (委員)教室がきれいだった。
- (事務局)安心・安全につながる環境整備は大切である。
- (委員)生徒事案にはどんな傾向があるか。
- (事務局)SNS関係(写真)。これはいけないと生徒が気付けない。いい格好をしたつもりが、まずいことになる。遅刻が多い。
- (委員)生徒事案については、早期発見・早期指導が大事である。
- (委員)この調子で、第3回 総括を楽しみにしている。
- (委員)人権(探求)のまとめ発表を廊下に貼り出せるのも、日頃の指導があつてのこと。
- (委員)先生方がしっかりと生徒に向き合っている印象であった。
- (事務局)プールの改修工事、電子黒板の設置、トイレの洋式化等が進んでおり、ハード面でも良くなっている。
- (事務局)学校のプールは通常50～60年で更新されるが、それより早めてリニューアルされることになった。トイレについては、府の推進と個別の取り組みで順次洋式化が進んでいる。男子の小便器も、感染症対策として、すべてセンサー式になる。ウォシュレット化にも取り組む。
- (事務局)次年度の募集人数は5クラスである。

5.施設見学

プール、トレーニング機器設置の体育館ギャラリー等

6.閉会 校長挨拶

次回(第3回) 2/9 か 2/13、14、15 あたり
15:30～